

安達太良山の火山活動解説資料（平成23年12月）

仙台管区気象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成21年3月31日に噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図2～3）

若宮（沼ノ平火口の西北西約8km）に設置してある遠望カメラでは、噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図4）

火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図5～6）

GPS連続観測では、火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

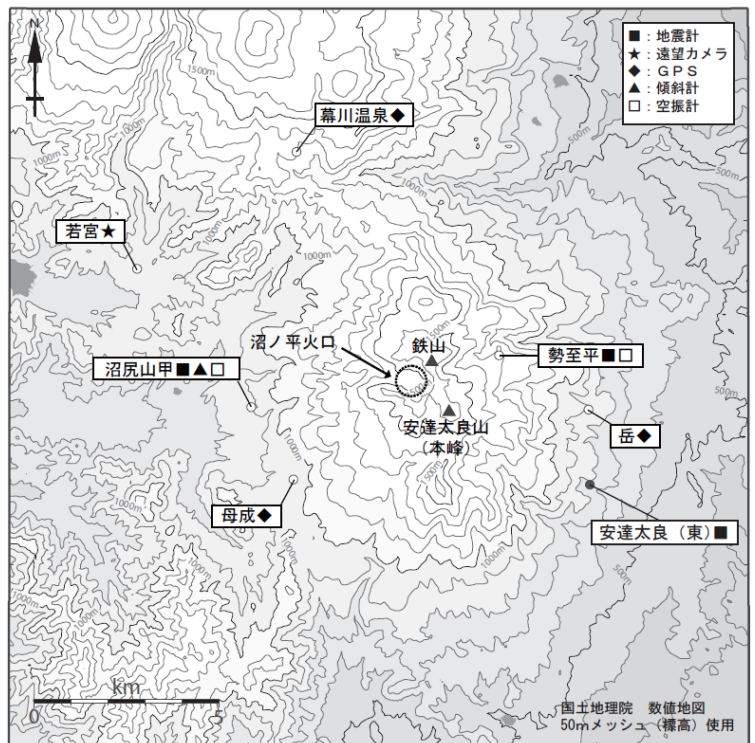


図1 安達太良山 観測点配置図

（小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。）

（東）：東北大学

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成24年1月分）は平成24年2月8日に発表する予定です。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平23情使、第467号）。



図2 安達太良山 沼ノ平火口周辺の映像 (12月14日13時00分頃)
若宮 (沼ノ平火口の西北西約8km) に設置してある遠望カメラによる。

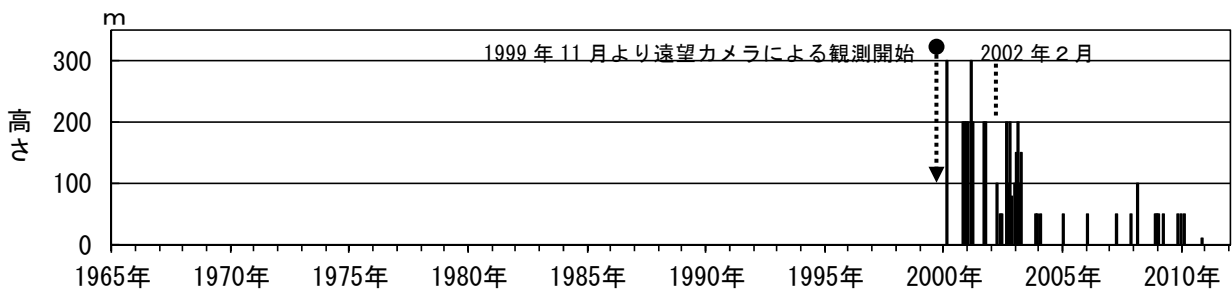


図3 安達太良山 (沼ノ平) 月別最大噴気高 (1999年11月～2011年12月)
2002年2月以前は定時 (09時、15時) 及び随時観測による高さです。
2002年2月以降は全ての時間で観測したデータによる高さです。

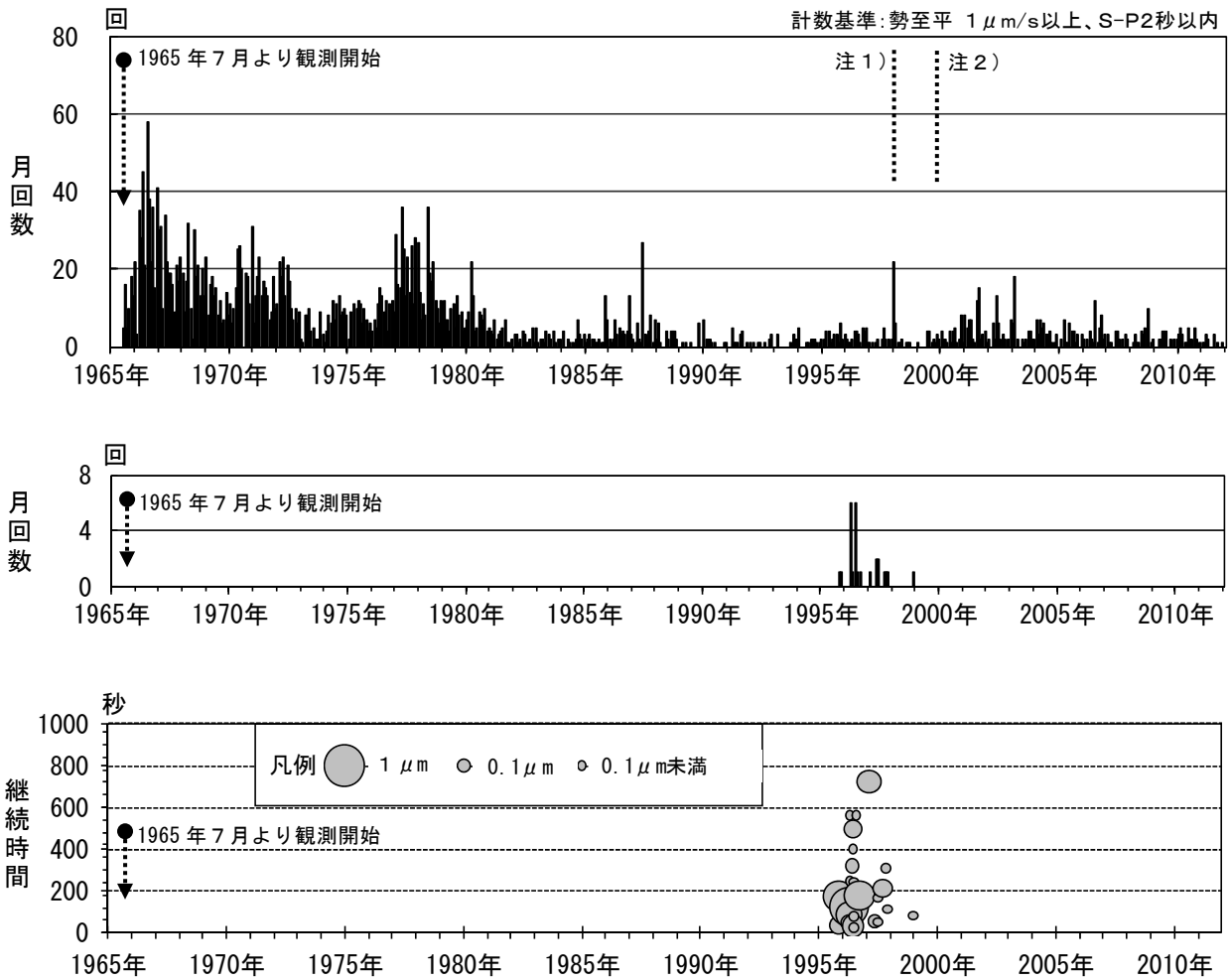


図 4 安達太良山 上段: 月別地震回数 (1965 年 7 月~2011 年 12 月)
 中段: 月別微動回数 (1965 年 7 月~2011 年 12 月)
 下段: 微動の継続時間と上下動最大振幅 (1965 年 7 月~2011 年 12 月) 注 3)

注 1) 1998 年より計数基準を S-P5 秒以内から S-P2 秒以内に変更しました。
 注 2) 1999 年 10 月に勢至平観測点を新設し、基準観測点を塩沢観測点 (沼ノ平から東北東約 6 km) から勢至平観測点 (沼ノ平から東北東約 3 km) に変更しました。
 注 3) 塩沢観測点による。

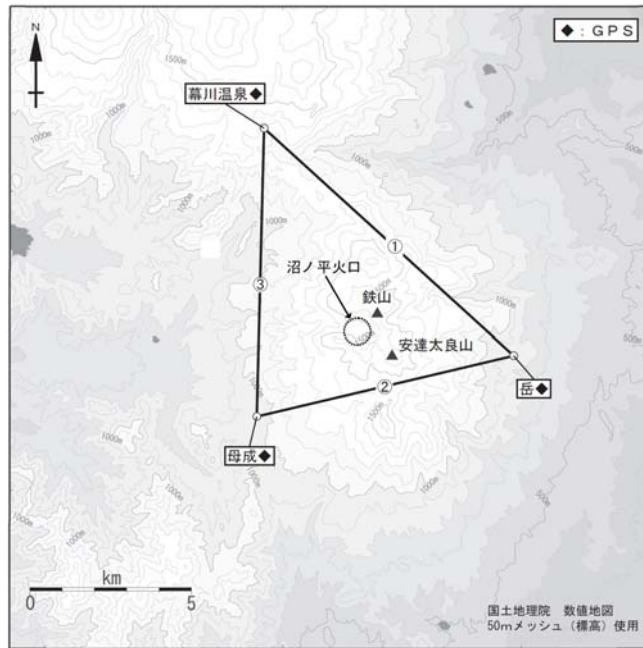


図5 安達太良山 GPS 観測点配置図

GPS 基線①～③は図6の①～③に対応します。

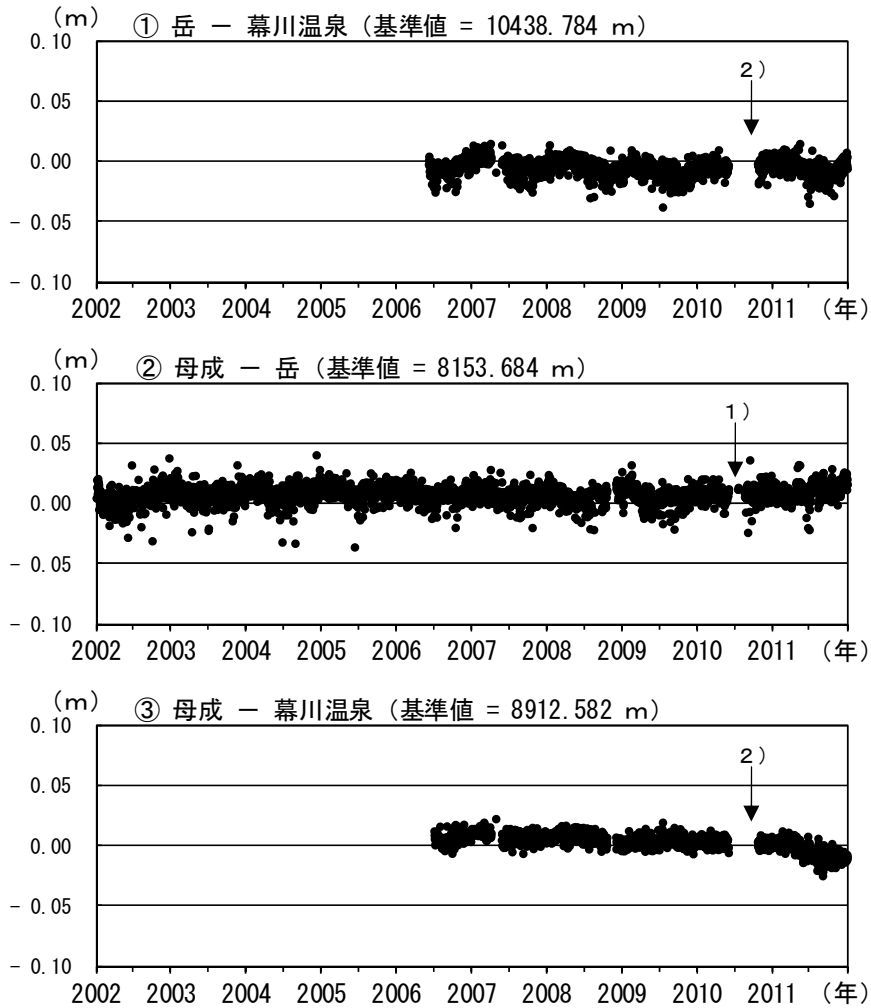


図6 安達太良山 GPS 基線長変化図 (2002 年 1 月～2011 年 12 月)

鶯倉温泉観測点の廃止により、幕川温泉観測点との基線を示します。

①～③は図5のGPS基線①～③に対応しています。

グラフの空白部分は欠測を表しています。

1) 岳観測点の機器更新を行いました。2) 幕川温泉観測点の機器更新を行いました。